学校番号	1202

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	（学）簿記演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	商業７１０「簿記」　（とうほう出版）						
副教材等	「最新段階式簿記検定問題集　全商２級」（実教出版） 「全商簿記実務検定模擬問題集２級」（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

企業会計に関する法規や基準の変更に留意し、企業における取引の合理的、能率的に記帳する知識と技術を習得します。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
簿記に関する知識と技術を習得させ、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。
【思考力、判断力、表現力等】
財務諸表の作成に関する知識と技術を習得させ、財務会計の意義や制度について理解させる。
【学びに向かう力、人間性等】
会計情報を提供し、活用する能力と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	簿記に関する理論的な知識と技術にとどまらず、実務と関連づけられ、ビジネスのさまざまな場面で役に立つ実務に即した知識と技術が身についている。	簿記をはじめとしたさまざまな知識・技術などを活用し、取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と実務に適用することにともなう課題を見いだすとともに、会計情報が社会に及ぼす影響を踏まえ、簿記に関する理論、企業活動の流れなど科学的な根拠にもとづいて工夫してよりよく課題に対応する力が身についている。	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目的として自ら簿記について学ぶ態度および組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、記帳・決算など適正な取引の記録と財務諸表の作成に責任をもって取り組む態度が身についている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	特殊な取引	・約束手形の書き換え、不渡手形、営業外手形の記帳法について理解する。 ・不渡手形勘定が資産となる理由について主体的に考察し、表現する。	a:手形の裏書譲渡・割引・書き換え、不渡手形の取引に関する基本的な内容と記帳法を理解したか。営業外受取手形と営業外支払手形の取引に関する基本的な内容と記帳法を理解したか。 b:特殊な手形の取引について自らの思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 c:なぜ商業手形と金融手形は勘定科目を区別しなければならないのかに関心を持ち、自ら調べる態度を示したか。	小テスト 定期考査	ワークシート 課題	取り組み姿勢 フラッシュカード
2学期	決算	・固定資産の減価償却費の計算と記帳(定率法と間接法)、有価証券の評価、当座借越勘定への振替え、費用・収益の繰り延べ・見越しに係る記帳法について理解する。 ・8けた精算表を作成する方法および控除形式の貸借対照表と2区分の損益計算書を作成する方法について理解し、資料をもとに財務諸表を作成する学習活動に取り組む。 ・前払金と前払費用の違いについて主体的に話し合い、表現する。	a:費用・収益の繰り延べと見越し、切手・はがきなどの未使用分の処理、有価証券の評価、間接法による減価償却の記帳などに関する基礎的・基本的な技術を身につけたか。 b:費用・収益の繰り延べ・見越しなどを含んだ財務諸表について自らの思考を深め、適切に作成できているか。 c:費用・収益の繰り延べ・見越しなどを決算整理として行う理由に関心を持ち、自ら進んで調べる態度を示したか。	小テスト 定期考査	ワークシート 課題	取り組み姿勢 フラッシュカード

3学期	本支店会計	・支店会計が独立している場合の本店と支店間の取引、支店が計上した当期純利益の処理、支店相互間の取引の記帳法について理解する。 ・支店会計が独立している場合の本店と支店における決算手続きの流れ、未達取引の整理方法、内部利益を含まない合併財務諸表の作成方法について理解する。 ・本支店の財務諸表を合わせて企業外部の利害関係者に報告することの意義ないし必要性について主体的に考察し、表現する。	a:本支店間の取引、支店相互間の取引などに関する基本的な内容を理解して、基礎的な技術を身につけたか。本支店の合併貸借対照表と合併損益計算書について基本的な内容を理解し、作成法を身につけたか。 b:本支店間の取引、支店間相互の取引について、その記録・計算・整理に関する問題の解決を目指して、自らの考えを深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけたか。 c:本支店の貸借対照表と損益計算書の合併の手続きとその作成法に関心を持ち、進んで取り組み、作成した貸借対照表と損益計算書からビジネスの諸活動を理解しようとしているか。	小テスト 定期考査	ワークシート 課題	取り組み姿勢 フラッシュカード

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度